

編輯室の内外

朝霧にしつとり濡れた春の街路樹、日歩きならされた舗道に仰ぎつゝ櫻を見れば寒さが互ひ違ひにおとづれ來た今年のシーズンに咲かんとしてはぢかみの姿であつた、だが編輯の幾日がいつとはなしに過ぎ去つて、やつと原稿を印刷所へ渡し切つたので窓外の風景はと見渡せば花は既に散り果て、若葉の世とならんとする、併し花に背いてベンを執つたのでやつと刊行日に發行し得た、いつもながらのあわたしきにわれながら驚いた。

躍進的氣分を以て特に本誌の爲めに執筆を惜まれざる田川翁が非常時即ち準戰時と思はるる此時に於て時局の真相を認識して道路の大改良計畫を樹立し他の諸計畫よりもまつ先に夫れを遂行することが緊急第一の國策であると本誌論説欄で警告を與へられたことは讀者諸君と共に翁に感謝せざるを得ない。

平面交叉地點に於ての交通禍はあきらめ切れぬ慘事であるが岩手縣下沼宮内驛附近から青森縣境に至る四十餘キロの短距離間

では十三ヶ所も國鐵と國道とが平面交叉をして恰かも二匹の蛇がもつれ合つて居る形である。鐵道が道路を征服した時代の遺物とはいへ交通量か少ない地方とは云ふものの時代に適應した改良を施すのは國鐵經營官廳の義務ではなからうか。

道はローマに通ずると言はれたがアルプスの最高峰モンブランは越すに越されぬ難關である、フランス側のシャモニーアルヴ溪谷の征服は許されなかつた。然るに最近モンブラントンネル計劃が實行に入り近き將來さすがの難關も横腹に大穴が切り抜かれることとなつたと報せらる。佛、瑞、伊三ヶ國の軍事的協調の結果であらう、右にエ國の征服左に最高峰の克服ムツソリーニ首相の得意や思ふべしか。

内相の交迭には地方官の交迭が必らず行はるるの慣例となつて地方官は浮草稼業とまで憫笑せられて居る、今回の交迭に依つて働き盛の齡でありながら閑散生活に入ることを餘儀せられた幾人かがある、同情に堪へない。だが地方官の特殊性に鑑み明治十八年以來の傳統である内相の専決處分は再検討を要する、事は人事行政の打開にの

み交迭の理由を求むべきものでないとの異論が唱へらるゝとのことである之も時代の要求の一であらう。

第六十九回帝國議會は本日を以て召集せられ、議政壇上の幕は切つて落された、舉國一致の明劇か夫れとも虚々實々暗闘の場面が展開されるのか國民の神經は其處に鋭尖化されて居る。(港)

× ット仰げば
星かあらぬか

木蓮花

定價一部 五十錢
一ヶ年分 金六圓

發行所 東京市麴町區外樓田町一番地内務省内
社 團 道 路 改 良 會
法 人 電話銀座(57)四二七

發行所 東京市世田ヶ谷區北澤五丁目七五二
編輯者 小島 效

印刷所 東京市小石川區諏訪町五六
印刷者 常磐印刷所
奈、良、直

道路改良會定款概要

目的

本會ハ汎ク道路改良ニ關スル方策ヲ講究シ道路ノ完備ヲ促進スルヲ以テ目的トスル社團法人トス

名稱

本會ハ社團法人道路改良會ト稱ス

事務所

本會ハ事務所ヲ東京市ニ置ク必要アルトキハ地方ニ支部ヲ設クルコトヲ得

事業

事務所東京市麴町區外櫻田町一番地内務省内

本會ハ第一條ノ目的ヲ達スル爲メ左ノ事業ヲ行フ

一、道路改良ニ關シ必要ナル事項ヲ調査研究スルコト

二、道路改良ニ關シ講演會、講習會、展覽會等ヲ開催スルコト

三、道路改良ニ關シ圖書ヲ刊行頒布スルコト

四、道路改良ニ關シ當局ノ諮問ニ應シ又ハ關係當局ニ建議スルコト

五、前各號ノ外本會ノ目的ヲ達スル爲メ必要ナル事業

會員及會費

本會ノ會員ハ左ノ三種トス

一、通常會員

二、特別會員

三、名譽會員

通常會員ハ金貳百圓以上齎出スルモノトス

特別會員ハ本會ニ功勞アル者又ハ特殊ノ關係アル者ニシテ評議員會ニ於テ推薦スルモノトス
 名譽會員ハ特ニ本會ニ功勞アル者ニシテ評議員會ニ於テ推薦スルモノトス

贊助員

每年金六圓ヲ納ムル者ヲ本會ノ贊助員トス

役員及顧問

本會ニ左ノ役員ヲ置ク

一、會長 一名

一、副會長 四名以内

一、理事 若干名

一、監事 若干名

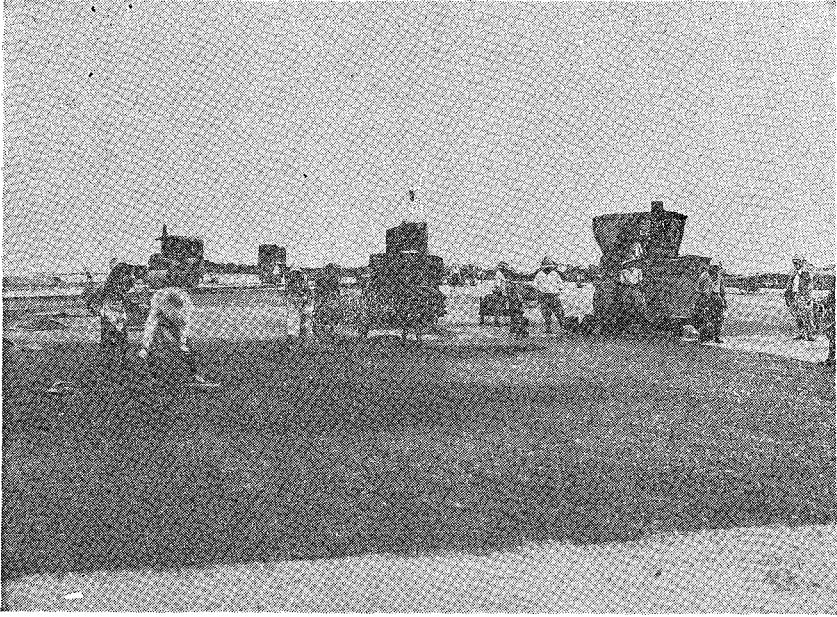
一、評議員 若干名

本會ハ評議員會ノ決議ヲ經テ顧問ヲ推薦スルコトヲ得

評議員ハ會員總會ニ於テ之ヲ互選シ理事及監事ハ評議員會ニ於テ之ヲ互選ス

會長、副會長ハ理事中ヨリ之ヲ互選ス

會長 法學博士 水野鍊太郎



館山航空隊飛行場舗装工事状況

營業科目

瀝青乳劑舗装工事請負
 加熱式瀝青舗装工事請負
 瀝青乳劑製造販賣

東洋舗装株式會社

東京市麴町區丸ノ内一丁目二番地仲二十八號館

電話丸ノ内三〇五九番

專務取締役 牛島航

同 橫濱工場

橫濱市神奈川區北幸町 電話本局二一六三番

昭和十一年四月二十五日印刷
 昭和十一年五月一日發行
 本行(每月一回)



日本チニール株式會社

東京市麹町区丸の内二、八
 電話丸の内一六七四

道路鋪裝工事請負
 瀝青乳劑製造販賣

工場
 出張所

〔横濱市中區中村町三〇三六・電話本局西一五四〇番
 大阪市大正區小林町九五・電話櫻川六一七九
 朝鮮馬山府本町一ノ四・電話
 大阪・名古屋・金澤・高松・門司・青森・札幌・
 京城・臺北〕

